

////////////////////
会 告
 //////////////////////

第10回西山記念技術講座開催のお知らせ

— 薄 板 の 成 形 性 —

本会では下記により第10回西山記念技術講座を開催いたします。おさそいあわせのうえ、多数ご来聴下さいますようご案内申し上げます。本講座は、8月東京において開催いたしました第9回講座と同一内容のものであります。

記

- | | | | |
|----------|--|--------|--------|
| 1. 主 催 | 日本鉄鋼協会 | | |
| 2. 期 日 | 昭和 45 年11月10日(火), 11日(水) | | |
| 3. 会 場 | 大阪科学技術センター大ホール (大阪市西区靱1丁目118番地 Tel. 06-443-5321) | | |
| 4. プログラム | 第1日 (11月10日(火) 9:30~17:00) | | |
| | 9:30 成形性からみた薄板の製造技術 | 日本鋼管 | 久保寺治朗君 |
| | 13:00 薄板の成形性と材質特性 | 東京大学 | 木原 諄二君 |
| | 15:00 薄板の変形特性の測定技術 | 名古屋大学 | 戸沢 康寿君 |
| | 第2日 (11月11日(水) 9:30~15:30) | | |
| | 9:30 薄板のプレス成形性研究の動向 | 理化学研究所 | 吉田 清太君 |
| | 13:00 プレス成形性の予測
(薄板の特性値とプレス成形性の関係) | 東洋工業 | 飯田 博孝君 |
| 5. 聴講無料 | 事前の申し込みは不要です。 | | |
| 6. テキスト代 | 1000円 (各講師の別刷は1部300円にて後日頒布いたします。) | | |
| 7. 講演概要 | | | |

1. 成形性からみた薄板の製造技術

過去数年間の国産薄鋼板のプレス成形性向上はめざましいものがあつた。冷延鋼板グレードの穴抜き率を有する熱延鋼板、平均ランクフォード値が2以上の冷延鋼板も製造可能になつている。今回はこれらの研究をふり返つて総括し、大容量化した薄板製造ラインでの経済生産という面から見直してみたい。

薄鋼板製造分野にも新しい製造技術が持ち込まれている。オープンコイル焼鈍炉、真空脱ガス装置などに引き続いて、最近の話題は連続鑄造をいかに取り入れていくかにあると思われる。この点についても、材質面から若干ふれてみたい。

2. 薄板の成形性と材質特性

プレス成形を行なう上で要求される成形性についてふれ、その力学的状況から問題となる材質特性値 (r , n その他) について考える。さらに一般的に行なわれている成形性試験値と材質特性値の関係について論ずる。

その上で、材質類特性がどのような金属学的因子によつて左右されるかということ述べ、とくにその中で塑性異方性に関して詳論する。

3. 薄板の変形特性の測定技術

薄板の成形性は、成形形状、成形条件などによつて著しく影響されるが、薄板の変形特性が支配的因子である。成形中、薄板の各部は変位の連続条件ならびに力の釣合条件を満たしつつ変形するので、各部の応力状態あるいは歪状態は単純ではなく、しかも成形中に変化する。したがつてこのような状態での変形特性を知ることが成形性を理解するため基本であり、ここではその測定方法、整理方法などを測定結果とともに説明する。

4. 薄板のプレス成形性研究の動向

プレス成形技術や作業の現状や将来の方向などが、成形性研究の場へあたえる情報、それら情報に基づいて研究のために行なわれるシミュレート成形のあり方、また薄板の成形性についての現在の認識法を再検討して新しい概念を作る必要が考えられる事例、ならびに成形性を構成する材料特性として、今後の研究に認識しておかねばならぬ2, 3の特性などにつきのべる。

5. プレス成形性の予測

自動車車体部品の中で、絞り一張り出し複合成形される部品のプレス加工成績とJIS規格材料特性値との相関関係調査、絞り量や張り出し量と材料特性との関係など部品成形と材料との関係について、またプレス成形における破断部分の変形と材料の変形限界との関係、変形経路と変形限界、さらに変形状態図による形状と成形様式の検討など異形プレス部品の変形挙動の定量化への動きを取り上げる。

第81回(春季)講演大会討論会テーマのお知らせ

第81回講演大会は昭和46年4月6日(火)、7日(水)、8日(木)の3日間東京都大手町の経団連会館において開催されますが、第81回講演大会討論会テーマが、下記の通り決定いたしましたのでお知らせいたします。講演原稿締切日などについては追って会告いたします。

記

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1) 焼結ペレットの高温性状 | 座長 吉井 周雄君 |
| 2) 転炉反応(脱炭, 脱リン, 脱硫を含む) | 座長 森 一美君 |
| 3) 圧延計測 | 座長 野坂 康雄君 |
| 4) 再結晶および薄鋼板の集合組織 | {座長 阿部 秀夫君 |
| | {座長 長島 晋一君 |
| 5) 鉄鋼の格子欠陥 | 座長 橋口 隆吉君 |

たたら製鉄復元記録映画

和鋼風土記の頒布について

日本鉄鋼協会たたら製鉄法復元計画委員会で昨年10月から11月にかけて島根県飯石郡吉田村で行ないましたたたら製鉄法の復元事業の記録映画「和鋼風土記」が完成いたしましたので、ご希望の方に有償頒布いたします。

題名 「和鋼風土記」 16m/m 版カラー映画 長さ 30分

企画 日本鉄鋼協会

製作 岩波映画製作所

文部省選定映画

1970年教育映画祭教養部門特別賞受賞

第5回教育映画コンクール一般教養部門銀賞受賞

頒布価格 10万円

お申し込み先

社団法人日本鉄鋼協会 たたら製鉄法復元計画委員会

東京都千代田区大手町 1-9-4 (経団連3階 千100)

TEL (03) 279-6021

金属とガスに関する講演討論会

共催 日本鉄鋼協会九州支部, 日本金属学会第2分科会, 日本金属学会九州支部

日時 昭和45年10月23日(金) 9:30~17:00

場所 九州工業大学学生会館 北九州市戸畑区仙水1 (西鉄電車工大前下車)

司会 川合 保治

9:30~10:20 溶鉄のガス吸収, 放出

名大 井上 道雄

10:20~11:10 転炉製鋼過程における窒素の挙動

新日鉄・八幡技研 ○宮村 紘

山本 里見

一戸 正良

11:10~12:00 溶融アルミニウムの水素吸収

茨城大 今林 守

司会 森山徐一郎

13:00~13:50 粗鋼精製工程における酸素の挙動について

日本鉱業佐賀 安藤 元雄

神鋼高砂 草道 英武

13:50~14:40 チタンとガス

司会 松田 公扶

14:40~15:30 白鉄の焼鈍性におよぼすガスの影響

日立金属戸畑 高橋 良治

15:30~16:20 溶接と水素

九工大 迎 静雄

16:20~17:00 討論 司会 一戸正良